利用規約書

株式会社日本食糧新聞社（以下「当社」）は、当社が販売する「2026食糧年鑑 総合名簿Excelデータ」を利用したサービス（以下「当サービス」）について、以下のとおり規約（以下「本規約」）を定めます。当該データを利用する場合、本規約が適用されるため、事前に本規約をお読みいただき、本規約に同意した上で、ご利用ください。

第１条（定義）

本規約においては、当該データとは「2026食糧年鑑 総合名簿Excelデータ」の事を指す。「利用者」とは、当社より当該データを購入、使用する個人、又は法人をいい、当社に当該データの購入を申し込んだ時点で、本規約の内容に同意したものとする。

第２条（本規約の適用範囲と内容の変更）

本規約は、該当データの利用に関し、当社及び利用者に適用するものとし、利用者は本規約を誠実に遵守するものとする。
当社は利用者の承諾なく、本規約を変更できる。この場合、当サービスの利用条件は変更後の利用規約に基づくものとする。変更内容は、予め当社が適当と認める方法により通知した時点より効力を発するものとする。
本規約の変更に伴い、利用者に不利益、損害が発生した場合、当社はその責任を一切負わない。

第3条（利用者の義務）

利用者は、当該データを利用するために必要な端末、ソフトウェアを、自己の費用と責任において準備し、利用するものとする。
利用者は、当該データを利用してなされた一切の行為とその結果について、自ら責任を負うものとする。
動作環境の状況等により当該データが動作しない、又は使用できない場合であっても、当社はサポート等を含む一切

第4条（権利）

当該データに関する知的財産権（著作権、商標権その他の知的財産に関する権利）は全て当社に帰属しており、利用者に如何なる権利を付与しない。
利用者は、当社の承諾を得ずにどのような方法においても当該データに掲載される情報に関し、著作権法で定める範囲を超えて利用することはできない（複製、頒布、譲渡、貸与、翻訳、翻案、出版、その他の用途への使用を含むが、これに限らない。）。
利用者は当社の承諾を得ずに、営利目的であるか否かを問わず、また有償か無償かを問わず、いかなる方法においても、利用者以外の第三者に対して、当該データに記載されている情報を利用させる、又公開させることはできない。
本条に違反して問題が発生した場合、利用者は、自己の責任と費用において問題を解決するとともに、当社に何らの迷惑又は損害を与えないものとする。

第5条（禁止事項）

利用者は、以下に掲げる行為（それらを誘発する行為や準備行為も含みます。）を禁止します。

●第三者若しくは当社の財産、著作権を含む知的財産権の権利、名誉、信用、その他の権利又は利益を侵害する行為、又は侵害するおそれのある行為
●第三者若しくは当社に、不利益若しくは損害を与える行為、又はそのおそれのある行為
・営利目的であるか否かを問わず、また有償か無償かを問わず、第三者に対し当該データを利用させる行為
●営利目的であるか否かを問わず、また有償か無償かを問わず、第三者に対し当該データの情報を編集・加工した派生物を利用させる行為
●公序良俗に反する行為
●犯罪行為若しくは犯罪行為に結びつく行為、又はそのおそれのあると当社が判断する行為
●虚偽の申告、届出を行なう行為
●理由の如何にかかわらず、当該データの販売と同一又は類似すると当社が判断する商材・サービスついて、有償・無償を問わず自ら事業を行う、又は、第三者をして事業化する行為
●その他、国内外の法令に違反する行為、又はそのおそれのある行為
●その他、当社が不適切と判断する行為

第6条（譲渡禁止）

利用者は、当社の書面による事前の承諾なく、当該データに記載される情報を第三者に譲渡してはならない。

第７条（情報の担保）

当該データ内の情報に関して、細心の注意を払って聞き込み調査を行っているが、その正確性、最新性、特定目的適合性、有用性、権限及び非侵害性等その他一切の事項について、明示的であると黙示的であることを問わず、内容の正確性を担保するものではないため、いかなる保証も行わないものとする。また、当社は当該データ販売後、掲載情報が更新された場合でもデータの更新はおこなわない。これにより利用者に生じたあらゆる損害について一切の責任を負わない。

第8条（当サービスの停止、終了）
当社は以下の各号のいずれかの事由に該当する場合、当社の独自の判断により、当該データの利用中止を求める場合がある。
●当社の破産、又は倒産の場合
●その他、不測の事態により、当社の書籍発行の継続ができなくなった場合
当社は、当該データ利用停止に伴い、利用者又は第三者が被ったいかなる不利益、損害について、理由を問わず一切の責任を負わない。

第9条（損害賠償等）
利用者が本規約の各条項のいずれかに違反し、又は、当該データの利用により当社又は第三者に対して損害を与えた場合（利用者が本規約上の義務を履行しないことにより、当社又は第三者が損害を被った場合を含む）には、自己の責任と費用をもって処理及び解決するとともに、利用者は当社に対し、当社に生じた全ての損害若しくは損失及び費用（合理的な弁護士費用を含む）を賠償若しくは補償しなければならない。ただし、当該違反若しくは利用について、利用者が、不可抗力によること、又は社会通念に照らし利用者の責めに帰することができない事由によることを証明した場合にはこの限りではない。
前項にかかわらず、利用者の違反行為により、当社が被った損害、当社が毀損され又は毀損されるおそれがある名誉又は信用を回復する手段として当社が必要であると判断した場合、利用者は、当社又は裁判所の指示に従い、当社の指定する方法により、自身の名義及び費用において謝罪対応の措置を行うものとする。

第10条（免責）
当該データを利用して発生した利用者又は第三者の損害について、当社は一切の責任を負わないものとする。
利用者が当サイトの利用によって第三者に対して損害を与えた場合、利用者は自己の責任と費用をもって解決し、当社は一切の責任を負わないものとする。

第11条（個人情報保護方針）
当社が知り得る利用者の情報の管理及び取扱いについては、当社が別途定める個人情報保護法に基づく保護方針によるものとする。

第12条（準拠法と裁判管轄）
本規約に関する準拠法は日本法とし、当該データの使用に起因又は関連して当社と利用者との間に生じた一切の紛争は、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とする。